

「学生の授業評価」についての教員アンケート
集計結果報告（2013年度 前期分）

2014年 1月

実践女子短期大学自己評価委員会

2013 年度前期「学生による授業評価」に関する教員アンケートについて

2014 年 1 月 9 日 実践女子短期大学自己評価委員会

実践女子短期大学では、2003 年度よりすべての開講科目において、学生による授業評価アンケートを実施し、その集計結果に基づき、各教員が学生の評価をどのように受けとめているかについてアンケート調査を行ってきました。自己評価委員会ではその集計結果をまとめて、毎年各期に報告書を作成して結果を公表してきたところです。

今回は 2014 年度からの渋谷キャンパスでの教育展開を控えていることを一つの節目として、日本語コミュニケーション学科、英語コミュニケーション学科および図書館学課程の科目を対象に、学生による授業評価アンケートおよび教員アンケートを実施しました。したがって、従来の報告書の形式によっていますが、前年度との比較統計などの手法がとれませんでした。ご意見については、原則として寄せられた文章をそのまま記載していますが、科目および担当教員が特定されるような記述は、文意を損ねない範囲で修正いたしました。

なお今後については、短期大学基準協会による第三者評価の結果等を踏まえて、これまで実施してきました授業評価の方法を見直す必要があると考えています。

さいごに、ご回答いただきました先生方に感謝申し上げますとともに、本報告が渋谷キャンパスでの教育展開に役立つことを願っております。

「学生の授業評価」についての教員アンケートの集計結果（2013年度 前期）

設問1. 学生の評価を全体としてどう受けとめましたか。（一つ選んでください。）

1. この評価は十分納得できる	5
2. だいたい納得できる	5
3. あまり納得できない	0

1. 十分納得できる

- ・テキストだけでなく、学生の動機付けを高める工夫が、学生にも通じた評価だったため。
- ・「前期定期試験までにレポートの書き方を一通りマスターすること」を目標に授業を進めたため提出課題への取り組みが大変そうではあったが、学生たちは例年になく意欲的に取り組んでいた。評価を見てその意識の高さを再確認できた。
- ・今回も不満を感じている学生は非常に少なかった。

2. だいたい納得できる

- ・おおむね結果は納得できますが、設問9 [授業のレベル] については、SPI の授業が小学校高学年から高校1年生までの内容であり、小学校高学年から中学校2年生までの内容がほとんどを占めていることから、あくまでも学生の「感想」という受け止め方をしています。
- ・総合満足度が [4.0] 以上となっていて、授業を行っての実感では、納得がいく数値であると思う。学生も前向きに回答してくれたと思う。
- ・設問5 [教員の話し方] については、もっと工夫が必要と実感しています。（パワーポイント使用のためスクリーンを見ながらの講義となってしまったのも一つの原因です。）

3. あまり納得できない

- ・ <なし>

設問2. 授業のレベルと量についての学生の評価はいかがでしたか。この評価について、先生の側から見たご意見をお書きください。

a. レベルについて

- ・そもそも入学時点までの算数、数学、国語の能力に根ざす問題があると考えます。レベルを下げるのは簡単ですが、実際の就職試験のレベルとの乖離が進むことが心配です。
- ・リーディングは少人数なので、学生のレベルを考慮することができた。学生の評価 [4.7] から、レベルは適切だったと思う。
インテグレートッド・イングリッシュの学生評価 [4.3] は学生のレベルに差があるため、妥当な評価である。
- ・平均レベルの評価でしたので、さらに向上を目指します。

- ・レベルを落とすことは簡単だが、学力レベルを上げていくことが大切だと考える。
- ・担当する科目の授業内容について興味を示し、選択したものと理解します。その意志を受講した全ての学生と共有できなかったことは少し残念です。次期は、様々なレベルの内容を取り入れそれぞれが意義ある時間としたいと考えています。
- ・ある科目では 33 の有効回答中「やや難しい」「やや易しい」「易しすぎた」が各1名であった。満足度で 78.8%が「満足」と答え、「やや不満」もない中で、2名だけが「大変不満」と答えているが、これは「やや易しい」と「易しすぎた」の2名ではないかと思われる。
- ・学生の将来を考えると、大学らしいレベルを期待している学生も数多くいることがわかり、彼女らの必要と希望に応えられるように努力したい。

b. 量について

- ・就職試験で求められるレベルに近づけるために、どうしても宿題が多くなってしまいますが、四字熟語や難読漢字のプリントの暗記や授業内で説明した範囲の復習に限ったことで、学生は頑張ってついてきてほしいと思います。
- ・リーディングはテキストだけでなく、多読も取り入れ、語彙力、読解力の向上に努めた。学生評価 [4.8] からも納得できる。インテグレート・イングリッシュの学生評価 [4.5] は妥当な評価である。
- ・平均レベルの評価でしたので、さらに向上を目指します。
- ・課題が多めであると自覚していたので、「適切」という回答が最も多かったことに少し驚いた。
- ・一般論より、個人の今後に関わる具体的な事例、見学などを通して気づきとなるポイントに絞って内容を精査する必要があるか思案中です。
- ・有効回答(33)中「やや少ない」が1名だけで、量は適当であったと思われる。

設問3. この評価結果を踏まえて、今後の授業で特に改善を図りたい点はどんなことですか。

(複数回答可)

1. 教科書の選び方、授業時における使い方を工夫する。	0
2. シラバスの書き方を工夫し、シラバスに添った授業を行う。	0
3. 教室での話し方、板書の仕方を工夫する。	4
4. 授業時に配付する資料を充実させる。	4
5. ビデオや映像資料などの視聴覚教材やマルチメディアの活用を図る。	3
6. 学生との質疑応答など、教室内のコミュニケーションをよくする。	6
7. 一方的な講義でなく学生の参画や体験学習にも力を入れる。	5
8. その他	1

- ・施設見学は、非常に効果があると考えます。しかし、授業内で行うには学生に負担が大きいようです。週末の特別授業なども検討していきたい。公共図書館をあまり利用していない様子なので、見学は意義があると思われます。

設問4. この評価を見て、学生に対する要望としてはどんなことがありますか。

(複数回答可)

1. 私語を慎むなど受講態度をよくしてほしい。	1
2. もっと積極的に質問したり、授業後でも分からないことがあれば聞いてほしい。	5
3. 教科書や教室で指示した参考書を読むなど、授業時以外でも勉強してほしい。	5
4. 欠席はもちろん、遅刻、早退をしないように努力してほしい。	3
5. その他	2

- ・復習をするように指示したことは必ず復習してほしいと思います。質問にも来ないで、小テストでは連続0点、理由を尋ねれば「わからなかった」では、いくら学習の手助けをしようにも出来ません。
- ・欠席した場合には、自分から進んで課題を取りに来るなどの心がけをしてほしい。
- ・身近な公共図書館を利用しながら利用者や職員を観察すると共に授業を振り返ってほしい。

設問5. この評価結果から今後の授業改善について、どのような取り組みが必要とお考えですか。

- ・今期に収集した就職試験の傾向や学生の学習レベルを来学期の授業に反映したいと思います。特に、どのような分野を学生が苦手としたのかといったことも考慮に入れ、とにかく学生が「学習する意欲を持ってもらうこと」に注力します。
- ・リーディングには、語彙力と文法力が欠かせないので、今後も学生の基礎的な英語力増強に努めるとともに、多読に力を入れて、読む楽しさ、自律的な学習者を育てていきたい。インテグレート・イングリッシュの授業においても、授業中、また決められた課題に関してはよく取り組むが、今後、自律的な学習者を育てるよう、動機付け等の指導も工夫していきたい。
- ・考えさせる講義を増やしたいと考えています。
- ・受講学生の学力や得意項目、不得意分野を早くキャッチし、各々に応じた指導もできるよう、見識と感性を高め磨く必要があるかと思っています。
- ・技術を身につけることと同様、積極的に自らが考える力も身につけるように促す教育が必要だと考えます。
- ・欠席した学生への資料配付や次の課題通知などが速やかに行えるとよい。
- ・課題を計画的に進められない学生もわずかながら見られた。教員が毎回個別に対応することは難しい場面もあり、また学生がそれを望まない場合もあるので、ある程度の指導を受けられる場所（学生相談センターに類する機関など）があると良いと思う。
- ・毎回内容の詳しいレジュメを配布して授業をおこなっているが、レジュメに頼りすぎると、口頭での説明に終始してしまい、学生の反応が分からない。学生がノートを取り、講義に集中できるように、板書を多くすること、学生へ質問を投げかけ、コミュニケーションを図ることを工夫して授業改善に取り組みたい。
- ・講義内容が最大限に伝わる話し方、進め方の工夫、学生が図書館に関心を持てるような情報の

提供を心掛けたい。学生も就職活動で忙しい時期、宿題など自己学習に期待するのではなく、授業内で完結する工夫を考えたい。

- 多様な学生に対して、全員を満足させる授業を行うことは非常に難しいが、多数が満足している状況であっても、「難しすぎる」と感じる学生や「易しすぎる」と感じる学生もいることを忘れずに、授業に取り組みたい。
- 小規模クラスで学生との授業中のコミュニケーションがもっと活発にできるように工夫したいし、また努力する所存です。

設問6．学生アンケートの内容、実施方法について、ご意見やご要望があれば具体的にお書きください。

- 継続を希望します。
- 学生がどのような関心を持って授業を選択したのか、当初のイメージを記す記載項目がほしいと思います。（例えば、どのシラバスの項目に興味を持ち選択したかなど。）

「学生による授業評価」に関する教員アンケート

自己評価委員会

2013年度前期授業アンケートについて、以下のアンケート項目にお答えください。

1. 学生の評価を全体としてどう受けとめましたか。（1つ選んでください）

【回答欄】

1. この評価は十分納得できる
2. だいたい納得できる
3. あまり納得できない

- ・ 納得できる点、あるいは納得できない点があれば具体的にお書きください。

2. 授業のレベルと量についての学生の評価はいかがでしたか。この評価について、先生の側から見たご意見があればお書きください。

- a. レベルについて

- b. 量について

3. この評価結果を踏まえて、今後の授業で特に改善を図りたい点があれば下記からお選びください。（複数回答可）

【回答欄】

--	--	--	--	--

1. 教科書の選び方、授業時における使い方を工夫する。
2. シラバスの書き方を工夫し、シラバスに添った授業を行う。
3. 教室での話し方、板書の仕方などを工夫する。
4. 授業時に配付する資料を充実させる。
5. ビデオや映像資料などの視聴覚教材やマルチメディアの活用を図る。
6. 学生との質疑応答など、教室内のコミュニケーションをよくする。
7. 一方的な講義でなく学生の参画や体験学習にも力を入れる。
8. その他。

「その他」をお選びの場合には、改善を図りたいと考えている点をお書きください。

4. この評価結果を見て、学生に対する要望としてはどんなことがありますか。（複数回答可）

【回答欄】

--	--	--	--	--

1. 私語を慎むなど受講態度をよくしてほしい。
2. もっと積極的に質問をしたり、授業後でも分からないことがあれば聞いてほしい。
3. 教科書や教室で指示した参考書を読むなど、授業時以外でも勉強してほしい。
4. 欠席はもちろん、遅刻、早退をしないように努力してほしい。
5. その他。

「その他」をお選びの場合には、その要望をお書きください。

--

5. この評価結果から今後の授業改善について、どのような取り組みが必要とお考えですか。

--

6. 学生アンケートの内容、実施方法について、ご意見やご要望があれば具体的にお書きください。

--

ご協力ありがとうございました。

（ 集計の結果は、自己評価委員会で報告書にまとめた上、Web 上でも公表する予定です。
なお、自由記述に関しましては、必要に応じて字句等を修正させていただく場合があります。）

提出締切は、10月12日（土）です。

授業に関するアンケート

実践女子短期大学

このアンケートは、学生の皆さんの意見を受けとめて、短大の授業をより良くしていくために行うものです。アンケートは無記名で行い、調査結果もデータとして統計処理します。誰が書いた回答かわかりませんし、授業の成績とも関係しません。あなたの思っていること、感じていることを正直に答えてください。

良いマーク

悪いマーク

所属学科	<input type="radio"/> 日本語コミュニケーション学科 <input type="radio"/> 生活福祉学科 <input type="radio"/> 英語コミュニケーション学科 <input type="radio"/> 食物栄養学科 <input type="radio"/> 実践女子大学 <input type="radio"/> その他	授業名	
在籍学年	<input type="radio"/> 1年生 <input type="radio"/> 2年生 <input type="radio"/> 単位互換生 <input type="radio"/> その他	担当教員名	

評 価 項 目		マ ー ク 欄					
あなた自身の授業の取り組みについて	1	あなたはこの授業中に授業と関係ない会話をしたことがありますか	全く しなかった (5)	ごく まれにした (4)	時々した (3)	かなりした (2)	毎回した (1)
	2	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか	そう思う (5)	やや そう思う (4)	どちらとも 言えない (3)	あまり そう思わない (2)	そう 思わない (1)

教員の授業の進め方について	3	講義概要などの授業計画にそって、授業は進められましたか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→
	4	授業内容はあなたにとってわかりやすく工夫されて いましたか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→
	5	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいものでしたか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→
	6	この授業の教科書・資料や視聴覚教材の使用は 適切でしたか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→
	7	質問に対する教員の対応は適切でしたか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→
	8	総合的に考えて、教員は熱心に授業を進めましたか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→

授業の内容について	9	授業内容のレベルはあなたにとって適切でしたか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→
	10	9で(2)か(1)にマークした人は次の質問に教えてください 授業内容の難易度はあなたにとってどうでしたか		難し過ぎた (5)	やや難しい (4)		やや易しい (2)	易し過ぎた (1)	
	11	授業内容の量はあなたにとって適切でしたか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→
	12	11で(2)か(1)にマークした人は次の質問に教えてください 授業内容の量はあなたにとってどうでしたか		多過ぎた (5)	やや多い (4)		やや少ない (2)	少な過ぎた (1)	
	13	この授業を受講して、あなたの興味や関心はふえましたか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→
	14	この授業を受講して、新しい知識あるいは技術を 得ることができましたか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→
15	総合的に考えて、この授業を受講してよかったです と思いますか	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→	

授業別の特別設問	16	この項目は、教員から特に指示された場合のみ回答してください	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→
	17	この項目は、教員から特に指示された場合のみ回答してください	←	そう思う (5)	(4)	(3)	(2)	(1)	→

自由記入欄（授業への感想や要望などを自由に書いてください。裏面使用可）

©2013 年度実践女子短期大学自己評価委員会

- 委員長 : 松尾昇治 (教職・図書館学課程)
副委員長 : 加藤チイ (食物栄養学科)
委員 : 佐藤辰雄 (日本語コミュニケーション学科)
 日野一男 (英語コミュニケーション学科)
庶務 : 八幡隆文、寺師香織